

生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり ～望ましい生活習慣の形成を目指して～

札幌市立新琴似北小学校
14 学級 375 名

はじめに

本校は、札幌市の北に位置し、青葉がそよぐ緑地帯、防風林の中にはさみ新琴似と屯田地域を校下とする落ち着いた住宅地に建っています。明るく活動的に学校生活を過ごす児童が多い一方、自己肯定感を高め、さらに伸び伸びと主体的に活動できる能力を身につけることが課題となっています。

教育目標「豊かな人間性を身につけ、たくましく生き抜く子どもの育成」のもと、研究主題を「自らの健康課題を持ち、互いに学び合いながら、より望ましい生活習慣を目指していこうとする子どもの育成」とし、取り組みを進めています。

取り組みのようす

<学級指導>

学級担任と養護教諭のＴＴでの指導を行いました。

自分の歯や口のようすに興味・関心をもたせ、よくかむことや、規則正しい生活習慣が大切であるということに気付かせ、これからの行動を考えるきっかけづくりとしました。



<学校歯科医との連携>

歯の健康診断を通して、児童の歯と口の健康に携わっている学校歯科医による学年単位の指導を行っています。

3年生では、主に歯自体の健康とむし歯予防、効果的なブラッシングについて、5年生では、歯ぐきの健康について学習しました。

<歯科衛生士による歯の染め出し指導>

6年生は、総合的な学習で各自研究課題をもち、学習を進め、後半に歯科衛生士による巡回指導の機会を利用し、授業参観日に歯の染め出しとブラッシング指導を受けました。各自の学習を深め、新聞にまとめました。また、多くの保護者が参観し、保護者への啓発の機会にもなりました。

<栄養士による指導>

歯と歯ぐきの健康について、かたい食べ物をよくかんで食べることなど食生活の視点から学級で指導を行いました。



<その他>

- 児童委員会活動
校内掲示ポスター作成
健康クイズラリー
- 学校だより、保健だよりによる啓発

<歯みがき大会の参加>

昨年度より、4年生が学年でインターネットの学童歯みがき大会に参加しています。うちの表裏を使用するクイズ形式の場面もあり、ふだんの授業とは異なる趣向に意欲的に臨みました。

《 児童の感想 》

- ・いろいろな（各地の）学校が同時に参加することが印象に残った。
- ・実際に一緒にみがいたのですごく楽しかった。